

信州大学教育学部附属長野中学校 令和7年度 総合的な学習の時間 「あさひのプロジェクト」活動報告書

【はじめに】

本校の総合的な学習の時間（あさひのプロジェクト）では、「生き方探究」を実践しています。自身の「これから大切にしたい生き方・考え方」の問いの答えを見つけるために、「社会貢献」を軸に、解決したい社会の諸課題に対して、ニーズを捉え、自分たちのシーズを関わらせて、自分たちに行える活動を行っています。この『あさひのプロジェクト』活動報告書は、各チームが実践してきた活動について、まとめたものになります。生徒たちは、「H・W（ヒューマンウィーク）」や「東京研修」、「成果発表会」、「ワークショップ」などの実践を行う場を通して、様々な活動を行ってきました。お楽しみください。

【用語解説】

「ニーズ」…解決したい諸課題に対して、身近にそのようなことで困っている人（ターゲット）がいるか、また、その人のもっている困りごと

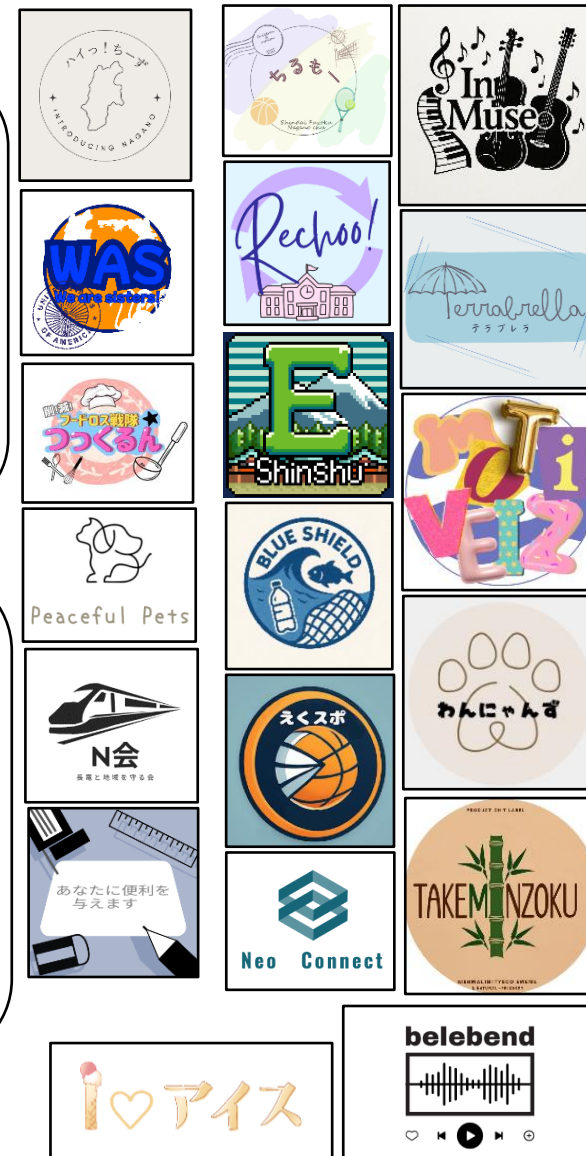
「シーズ」…自分のもっている強み

「H・W（ヒューマンウィーク）」…7月第1週に設けられている、4日間の総合的な学習の時間として位置付いている期間

「東京研修」…H・Wの一環で、より専門性の高い企業と関わる機会として位置付いている活動

「成果発表会」…7月、12月に実施している、各学年の学びを共有したり、報告したりする場

「ワークショップ」…11月にあった近隣の小学校や保護者、教員が集まる中で実践を行う場





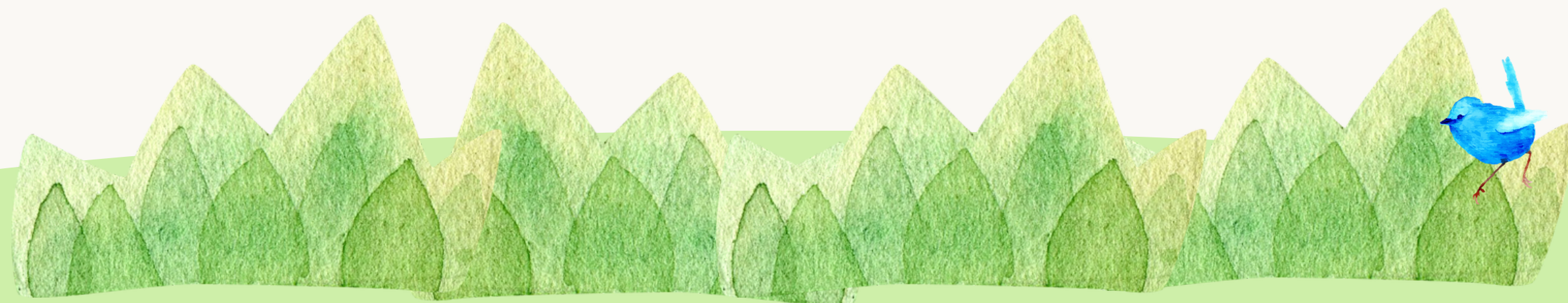
あさひのプロジェクト

ハイっ！ちーず

活動報告書

解決したい社会の諸課題

地域経済の活性化



Fuzoku Nagano J.H.S.



チームについて

ニーズ

#観光客の集まりに
偏りがある

#経済が回らない
シーズ

#人との関わり

#情報発信

チームの活動

☆Vlog制作

☆パンフレット制作



菅平・唐沢の滝にて

活動の軌跡



東京都上野にて

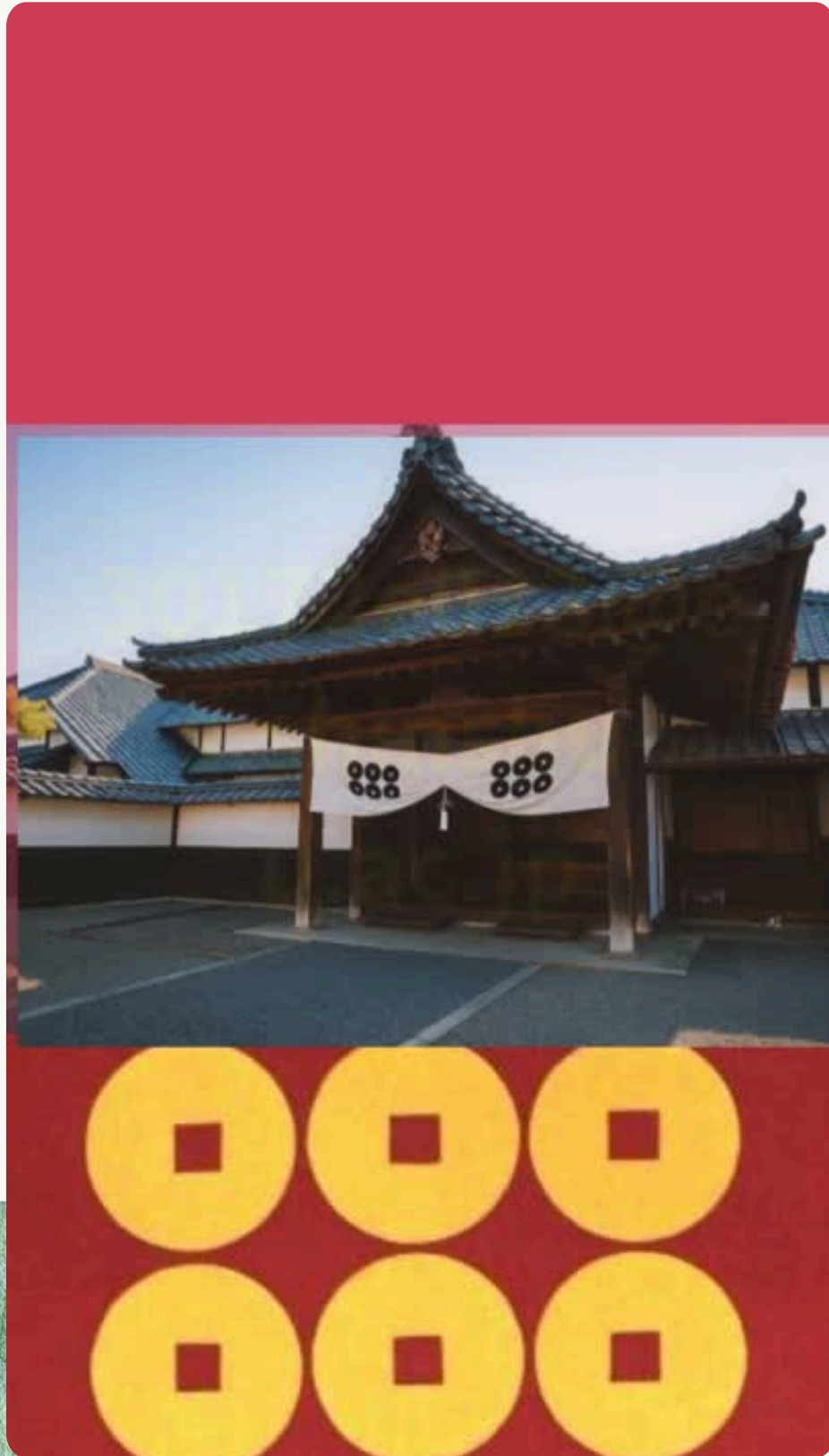
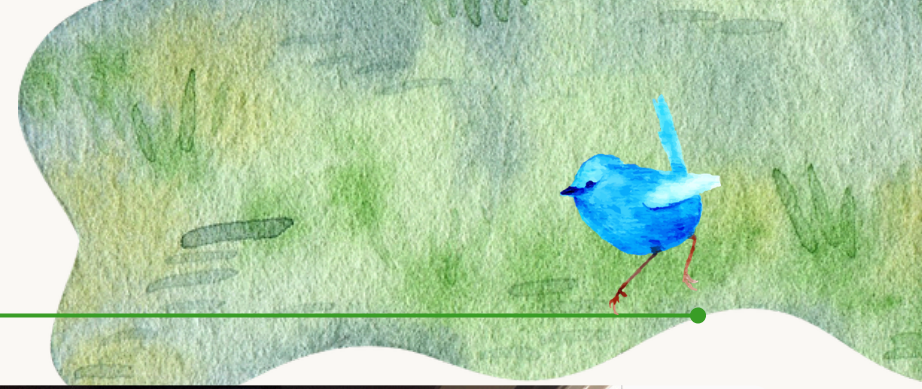


松代真田邸にて

- 5月 松代でVlog撮影
- 7月 東京研修
- 7月 菅平でVlog撮影
- 10月 動画投稿
- 12月 視聴回数等の分析



活動写真



資料収集



投稿動画



クイズ大会

まとめ

- ・自分たちのシーズである「動画編集」、「魅力発見」を生かして、魅力ある場所のVlog制作を行うことができた。
- ・ワークショップでアンケートをとった結果、「長野県の魅力を知ることができた」、「行ってみてもよいかな」という意見があった一方で、「菅平の魅力があまり伝わらなかった」という意見もあった。





ご協力いただいた皆様

- ・長野県観光スポーツ部観光誘客課 様
- ・デイリーインフォメーション 様
- ・真田宝物館 様

ASAHINO
PROJECT

活動報告

belebend

解決したい社会の諸課題

地域活性化

地域の方同士つながり

01. チーム概要

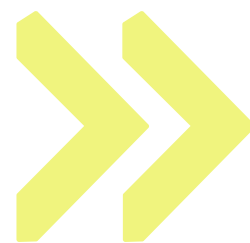
ニーズ：地域内での交流が不十分

「交流を増やすべき」声が多数

シーズ：音楽が好き

音楽を演奏したい

人と関わるのが好き・得意



活動

地域の 交流の場 をつくる



小学校でのイベントを通して
活動への興味をもってもらう



老人ホームでの演奏による
世代を超えた関わり



長命寺での楽器作り体験で
音楽の楽しさを伝える

02. 活動の軌跡

R6 12月 チーム結成

R7 7月 東京研修

→音楽文化創造様を訪問
音楽イベントin附属小
音楽イベントinあさひホーム

R7 10月 音楽イベントin長命寺

R7 11月 ワークショップ

→楽器づくり&演奏



2050.7.2 音楽イベント（附属小）



2050.7.3 音楽イベント（あさひホーム）

03

活動写真



2050.10.18 音楽イベント（長命寺）



2025.11.1 楽器づくり体験（ワークショップ）

04. 活動の成果

- 手作り打楽器を配付するなど、参加者と一緒に楽しめる活動を位置付けることで、一体感のあるイベントにすることができた。
- 参加者の反応を見ながら相手にあった楽しみ方を提案することが大切。
- 主催者と参加者のニーズの合致が重要。
- 老人ホームや小学校などのイベント開催先の世代の違いや聴いた時の反応などを考慮して曲選びやイベントの内容を考える。

05. ご協力いただいた皆様



東京研修

音楽文化創造様



イベント会場

附属長野小学校様



イベント会場

あさひホーム様



イベント会場

長命寺様



Blue Shield 活動報告書

解決したい社会の諸課題
川や海的环境改善

チームについて

ニーズ

川や海のごみ
マイクロプラスチック

活動

ゴミ拾い
ゴミのアップサイクル
啓蒙活動

SDGs14 “海の豊かさを守ろう”

シーズ

自然が好き
活動的



活動の軌跡

1 2 月：チーム結成

1 月～6 月：千曲川での実態調査及びゴミ拾い

7 月：ヒューマンウィーク

東京研修プラスチックの性質や加工方法を学ぶ

9 月：ゴミのアップサイクル製品の考案・試作

1 1 月：ワークショップ・成果発表会

活動の写真

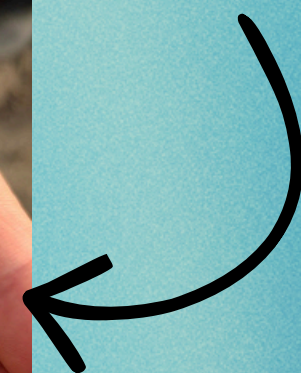
川での活動



海での活動



実際に採取した
マイクロプラス
チック



アップサイクル製品を使った啓蒙活動



活動の成果

- ・ 実際に川へ行くと、想像以上にゴミがあった。
- ・ 海にも、マイクロプラスチックがある。
プラスチックごみの現状を知り、
身近なことから取り組みたいと考えるようになった。
- ・ 自分たちのよさを生かして
啓蒙活動を行い、川や海的环境に
興味をもってもらえるように取り
組むことができた。



ご協力いただいた皆様

全国川ゴミネットワーク様



チーム発足当初のニーズ調査の実施にあたり全国の川ゴミ・海ゴミの現状を教えてくださいました。

発泡スチロール協会様

マイクロプラスチックの種類やその種類毎の内訳の内容、プラスチック加工方法を教えてくださいました。

ex)荒川、東京湾

